

平成31年4月23日

政務活動費研修報告書

研修期日 平成30年12月2日～平成 年 月 日

研修項目 1 について
2 について

研修内容

添付した3つの講座を精習

(1) 第1講 - 議会改革について、
タイトルに有る通り「首長の選認機内から市民の役に立、議会にかえた定額報告書に、
大変勉強になりました。この日一番の講座でした。一木一草の議会に新人には半軒肉の研究、
市民のワーク制度を74、市民の声を議会に伝える努力を議会に取組んでください。
志木市議会を何かに変えるか考えさせられました。

(2) 第2講 - 「2040」構想についての講話

始めに述べた内容で述べたのと違いますが、政府は超高度化の途に2040年以降、
逆算し、今後何が必要かの構想を提案し、自治体の縮小、地域化の提案
について、これこそ勉強になりました。

(3) 第3講 - 公共事業のパートナーシップ

この先生のPFIの本を境が大変参考になりました。今回の講習を申し込んで、
今は水道民営化の予定が立っています。この点も述べた、今後水処理民営化の
予定のこの点も勉強になりました。

報告者 (氏名)

水谷利美 

平成31年4月23日

政務活動費研修報告書

研修期日 平成31年2月6日～平成 年 月 日

- 研修項目
- 1 市庁舎視察 について
 - 2 について

研修内容

志木市の新庁舎の設計会社(佐藤設計)の建てた市役所を先陣同様
全面ガラス張りの庁舎として拙著取組の紹介で視察に行った。
本館は全面ガラス張り、中央にエレベーター階段の所に全面ガラス張りになっていて、
まずびっくりした。災害時に大丈夫なのか心配した。免震装置がつかないから
地震は大丈夫なんだ。その他は、取組のスペース、市民の符合のスペースは十分に
確保してあった。会議室は土日の休日は市民に貸し出すらしい。取組スペース
には入水機よりウォーターサーバーの設置がなされていた。たまたま利用はほとんど
ないらしいとのことでした。

報告者 (氏名)

水谷利美 